

# 中国ビジネスフォーラム第41回講演会・2018年新春講演会

テーマ：【上海から見た日中関係の現状と展望】

## 御 案 内

拝啓 明けましておめでとうございます。旧年中は皆さまから多大のご支援を賜り、誠に有難うございました。本年も引き続きご指導・ご支援を賜るようお願い申し上げます。

昨年11月にベトナムで開かれたAPEC首脳会議に合わせ、安倍首相と習近平国家主席による日中首脳会談が実現されました。5年ぶりの両国国旗を背景にしたトップ会談、習近平主席の和やかな笑顔、中国側同席者人数の変化など、これまでの日中首脳会談に比べ、会談の雰囲気はガラッと変わり、日中関係の改善を匂わせました。

今年は日中関係にとって、日中平和友好条約締結40周年という節目の年となります。日中関係は一体どうなるか？首脳同士の相互訪問が実現されるか？日本企業の中国ビジネス環境は改善されるのか？いま関心が高まっています。

こうした日本企業の高い関心に応えるため、中国ビジネスフォーラムは現役外交官、在上海日本国総領事片山和之氏を迎え、第41回講演会・2018年新春講演会を開催致します。テーマは「上海から見た日中関係の現状と展望」です。

片山氏はハーバード大学と北京大学という米中一流大学に留学された経験があり、米デトロイト総領事と上海総領事という米中二大国の総領事を歴任された実力派外交官です。マレーシアのマラヤ大学で（国際関係論）博士号も取得され、著書2冊を出版された学者タイプ外交官とも言われます。

片山氏にアメリカから見た中国及び上海から見た中国を比較しながら、日中関係の現状と展望、及び日本企業の正しい対応のポイントをズバリ解説して頂きます。

ご多忙の折とは存じますが、ぜひご出席賜りますようご案内申し上げます。敬 具

記

**日 時**：2018年2月14日(水) 17:00～20:10

16:30～ 受付開始

17:00～17:05 開会のご挨拶

17:05～18:35 講演

演題 「上海から見た日中関係の現状と展望」

講師 片山和之 在上海日本国総領事、国際関係学博士

18:50～20:00 新年懇親会

20:10 閉会

**会 場**：日本工業倶楽部会館 5階 第6会議室

東京都千代田区丸の内1-4-6 電話:03-3281-1711

**交 通**：JR・地下鉄各線東京駅・丸の内北口よりすぐ

**会 費**：会員 無料（法人2名様まで、3人目より7,000円）

一般 1名様 1万円 ◎一般の方の会費は当日受付にて申し受けます

**問い合わせ先**：中国ビジネスフォーラム事務局（担当：井上）（電話 070-6518-7116）

## 《講師略歴》

片山和之（かたやま かずゆき）

在上海日本国総領事、博士号を持つ実力派外交官。



- 1960年 - 広島県福山市で生まれ
- 1983年 - 京都大学法学部卒業、外務省入省
- 1984年～1986年 - 香港中文大学、北京語言学院、北京大学留学
- 1986年～1987年 - スタンフォード大学、ハーバード大学留学、修士号取得
- 1987年6月 - 在中国日本国大使館二等書記官
- 1989年7月 - 外務省経済局経済安全保障室事務官，課長補佐
- 1992年1月 - 外務省アジア局中国課補佐，天皇皇后両陛下御訪中準備室長補佐
- 1994年6月 - 外務省アジア局中国課首席事務官
- 1994年9月 - 外務省大臣官房外務報道官組織海外広報課首席事務官
- 1996年4月 - 内閣官房副長官（事務）秘書官（橋本内閣）
- 1997年7月 - 在中国日本国大使館一等書記官
- 1999年8月～2000年7月 在米国日本国大使館一等書記官、参事官
- 2002年8月～2007年7月 外務省国際エネルギー課長、文化交流課長
- 2006年8月 - 在マレーシア日本国大使館公使（次席）
- 2007年～2011年 マラヤ大学大学院博士課程、博士号取得（PhD 国際関係論）
- 2008年8月 - 在中国日本国大使館公使（経済部長）
- 2010年8月 - 在ベルギー日本国大使館公使（次席）
- 2013年9月 - 在デトロイト日本国総領事
- 2015年8月 - 在上海日本国総領事

主な著書には、『ワシントンから眺めた中国』（2003年 東京図書出版）、『対  
中外交の蹉跎 —上海と日本人外交官—』（2017年 日本僑報社）などあり。